

伝統そして革新。日本人の心の中にある「音」を次の世代に伝える。その熱い思いをかたちに。

# 独楽

和楽器演奏集団

[koma]

幼い頃に誰もが手にして遊んだ玩具「独楽」。  
その漢字の持つ意味通り、演奏者と観客一人一人が楽しむ事により、  
ひとつの演奏空間を創ってゆきたいという願いが込められています。  
「こま」を廻して遊んでいた頃のどこか懐かしい  
土の匂いがする様なあたたかさを私たちの音で感じてください。



## PROFILE

和楽器演奏集団  
独楽  
プロフィール

リーダー 植木 陽史(和太鼓、津軽三味線)は、和太鼓  
集団「鬼太鼓座」の太鼓奏者として、ワールドツアーなど  
数多くの公演に参加。2001年「鬼太鼓座」を退座し、京極  
利則の門下となり、津軽三味線、民謡など邦楽を幅広く  
学ぶ。志を同じにする者たちが集まり、関西を拠点とした  
「和楽器演奏集団 独楽」を結成。ストリートミュージシャン  
として路上から、邦楽の新たな可能性を発信。2002年1月  
「独楽」として活動を開始。旗揚げ公演を成功させる。  
以後、独自の活動を続けながら、和楽器演奏集団としての  
新境地を切り開いている。

## PROGRAM プログラム例

1 俄【にわか】  
始まりは、舞台後方から神々が登場します。舞台の成功を  
祈り、太鼓を叩き舞い踊ります。

2 波音【はね】  
揺らぐ波、弾ける波、逆巻く波、波の激しさ、優しさを琴と三  
味線で表現します。波を音に。音が波に。

3 みやげ  
三宅島に伝わる伝統的な和太鼓奏法を、独楽のオリジナリ  
ティ溢れるアレンジでお聞かせください。

4 楽器紹介  
三味線、琴、豊富な種類の和太鼓など「こま」が使用する  
楽器を、わかりやすく説明します。

5 光の路  
体内に洋楽のリズムが流れる若手奏者ならではの一曲で  
す。邦楽の可能性を感じさせるオリジナル曲。

6 けやぐ【津軽じょんがら節/けやぐ】  
伝統的な津軽じょんがらを2人の三味線奏者の掛け合い  
でお聞かせください。迫力満点の連弾です。

7 戦【大太鼓～せん】  
その昔、戦の合図として使われていた太鼓。合戦の壮絶さ  
を気迫あふれる大太鼓で表現しました。

8 ソーラン節  
最後は生徒の皆さんにもご参加いただいて、一番身近な  
民謡「ソーラン節」を一緒に叩いてください。

※上記プログラム例は、参考です。各校のご担当者、先生方のご要望に基づき、多様なプログラム構成をご提案させていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

編成例 \*音響/照明の技術スタッフの方とのコラボレーションが実現すれば、更に高度な空間デザインが可能となります。

4名編成 使用楽器例	5名編成 使用楽器例	7名編成 使用楽器例	9名編成 使用楽器例
■ 3.6尺 大太鼓 ■ 1.9尺 長胴太鼓 ■ 1.6尺 長胴太鼓 ■ 1.4尺 長胴太鼓 ■ 1.6尺 桶胴太鼓 ■ 篠笛 ■ 箏	■ 3.6尺 大太鼓 ■ 1.9尺 長胴太鼓 ■ 1.6尺 長胴太鼓 ■ 1.4尺 長胴太鼓 ■ 1.6尺 桶胴太鼓 ■ 1.5尺 桶胴太鼓 ■ 箏 ■ 津軽三味線 ■ 篠笛	■ 3.6尺 大太鼓 ■ 1.9尺 長胴太鼓 ■ 1.6尺 長胴太鼓 ■ 1.4尺 長胴太鼓 ■ 1.6尺 桶胴太鼓 ■ 1.5尺 桶胴太鼓 ■ 箏 ■ 津軽三味線2本 ■ 篠笛	■ 3.6尺 大太鼓 ■ 1.9尺 長胴太鼓 ■ 1.6尺 長胴太鼓 ■ 1.4尺 長胴太鼓 ■ 1.6尺 桶胴太鼓 ■ 1.5尺 桶胴太鼓 ■ 箏 ■ 津軽三味線2本 ■ 篠笛

※上記の使用楽器は、若干の変更がある場合があります。上記以上の大編成も可能です。お気軽にご相談下さい。

日本を代表する邦楽器によるパフォーマンス溢れる舞台をお楽しみ下さい